

新型コロナウイルス感染症予防対策

～ 感染リスクの高い身体障がい者（内部障がい者）支援事業 ～

市民福祉部社会福祉課

1. 事業概要

高齢者や基礎疾患を持つ方が重症化するリスクが高いと言われ、さらにその中でも、身体障がいの方で、内部障がいの方は新型コロナウイルス感染時の重症化リスクが非常に高いことから、特に体調管理に気をつける必要があり、肺炎にかかった場合には重症化する可能性があるため、厳密な感染リスクを減らす対策が重要となる。

現在、市内では、マスクの入手が非常に困難な状況となっていることに鑑み、内部障がいのある方を対象として感染予防を目的に、マスクを配付する。

2. 内部障がい者を対象とする根拠

内部障がいの方には、心不全、呼吸器疾患等の基礎疾患がある方や人工透析を受けている方、免疫抑制薬等を用いている方など、免疫力の低下が心配される方が多数おり、新型コロナウイルスに感染した場合の重症化のリスクが非常に高いことから配付の対象とするもの。

3. 対象者（令和2年4月27日現在）

内部障害の方（身体障害者手帳1級～4級） 439名

4. 配布品

サージカルマスク 1箱（50枚入）

$439名 \times 50枚 = 21,950枚$

本日、株式会社マルコシシーガル様より寄付いただいた10,000枚のマスクと合わせ21,950枚を配付準備いたしました。

5. 発送

本日（5月1日）午後、発送いたしました。